

女性活躍社会に足元から忍び寄る影… 女性の「年収」と「水虫」に関する調査

水虫経験者は未経験者よりも平均年収が37万円高いことが判明

20代ではなんと70万円以上の差が！

**“水虫ウーマン”はキャリアアップ志向が高く、まめで男性にモテる一方で
4割近くが浮気・不倫経験アリの“ダメウーマン”の一面も**

フットケアブランド「フットメジ」の販売を行う株式会社グラフィコ（所在地：東京都品川区、代表取締役：長谷川 純代）は、2017年10月31日(火)～11月1日(水)の2日間、全国の20歳～59歳の女性400人を対象に、女性の年収と水虫に関するインターネットリサーチを実施いたしました。

【調査背景】

2017年は“キャリアウーマン”風的女性芸人が大活躍しましたね。男性2人を両隣に従えた、仕事も恋愛も一流の“いい女”なキャラクターの人気は、女性の活躍が当たり前になりつつある時流を象徴しているのかもしれませんが。仕事も私生活も充実させ、輝く女性が増えている裏側で、ひと昔前までは「おじさんの病気」のイメージがあった「水虫」にかかる女性も増えています。女性活躍社会推進にともなう女性のライフスタイルの変化と関連があるのでしょうか。今回は女性の「年収」、「キャリアアップ志向」や「ご自身の傾向/ライフスタイル」と「水虫」に関する調査を行いました。

◆調査概要

1. 調査の方法：インターネット調査
2. 調査の対象：全国の水虫になった経験のある女性・水虫になった経験のない女性・20歳～59歳
3. 有効回答数：400人（水虫経験有無・年代で各50サンプルの均等割付）
4. 調査実施日：2017年10月31日(火)～2017年11月1日(水)

皮膚科専門医 医学博士 今井亜希子先生コメント

調査結果から想像するに水虫経験者の方は仕事もプライベートも充実したアクティブな女性が多いように感じられますね。

「水虫は『白癬菌』というカビが、皮膚の表面にある角質に感染して発症します。もともとヒトの体にあるものではなく、外からうつるもので、同居する家族に水虫の人がいたら、家庭内で感染しますし、公共の場を裸足で歩く機会の多い人は感染する機会も多くなります。白癬菌は高温多湿のジメジメしたところが大好きで、温泉やスポーツジムのシャワールームの更衣室の床、プールのマットなどにたくさん潜んでいるんです。

水虫予防に大事なものは、日々の足のケアです。足に水虫菌が付着したとしても、24時間以内に洗い流しておけば感染しないと言われています。簡単にフットケアできるアイテムを使って、日常的に足の指の間までキチンと洗う習慣があれば、水虫は予防できるはず。公共の場で足を出す場面があったら、帰宅直後に洗うのもいいと思います。そのときは、指の間までキチンと拭いておくことが大切ですね」



ひかり在宅クリニック、東京医科歯科大学大学院非常勤講師。

◆引用・転載時のクレジット表記のお願い

本内容の転載にあたりましては、「グラフィコ調べ」などクレジットを付記のうえご使用いただきますよう、お願い申し上げます。

《例》フットケアブランド「フットメジ」の販売を行うグラフィコの調査によると……

- 株式会社グラフィコ URL : <http://www.graphico.co.jp/>
- 株式会社グラフィコ オンラインショップ URL : <http://www.graphico.jp/foot-medi/>

“水虫ウーマン=キャリアウーマン”？水虫経験者は年収もキャリアアップ志向も高い！

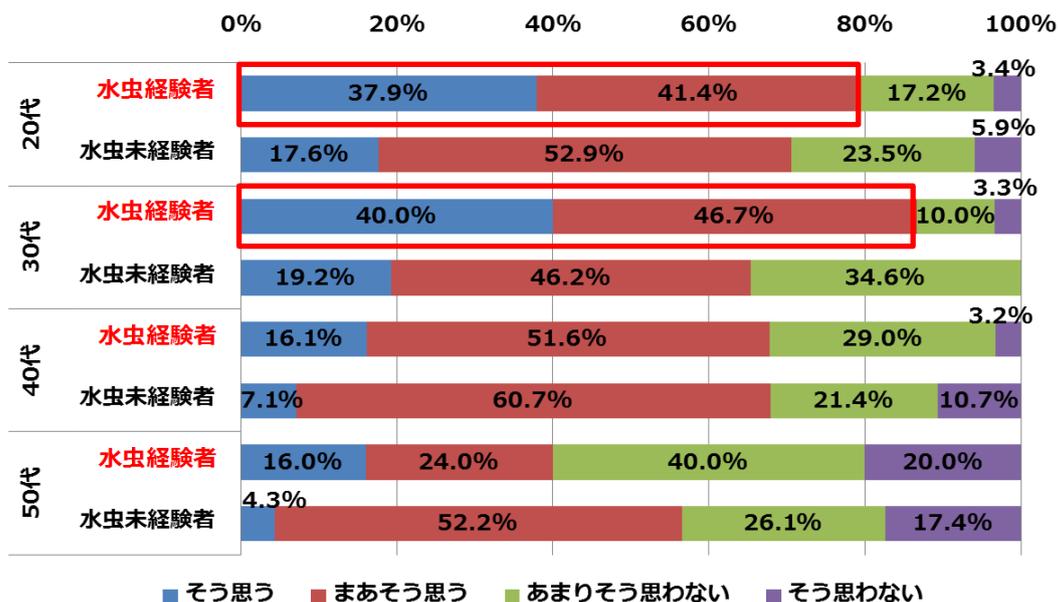
Q1. あなたの年収をお答えください。(数値回答)【N=226、有職者のみ】

	水虫経験者	水虫未経験者	差
20代	333.0万円	254.7万円	78.3万円
30代	313.1万円	245.1万円	68.0万円
40代	285.0万円	276.8万円	8.2万円
50代	215.5万円	210.8万円	4.7万円

■ 20代では78.3万円もの差！水虫経験者は水虫未経験者よりも年収が高いことが判明！

水虫経験者と未経験者で年収を比較したところ、20代では水虫経験者は平均333.0万円、水虫未経験者は平均254.7万円と、78.3万円もの差があることがわかりました。30代でも水虫経験者は平均313.1万円、水虫未経験者は平均245.1万円と68.0万円の差がありました。年代が上がるごとに差は縮まっているものの、今回の調査では水虫経験者の方が年収が高い傾向になりました。

Q2. あなたはご自身の給与や昇進などにおいてキャリアアップしていきたいと思いませんか。(複数回答)【N=400】



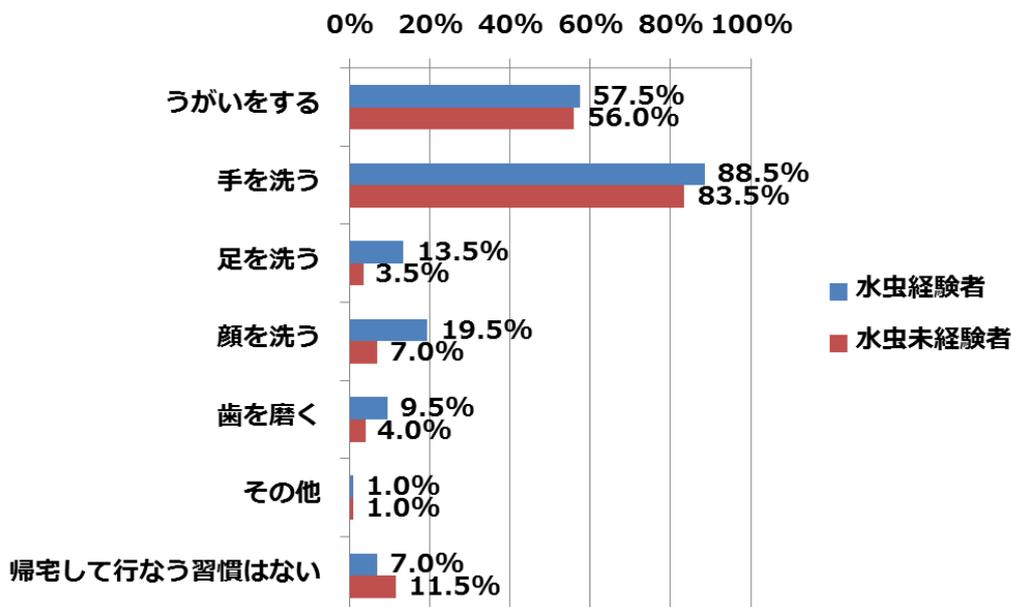
■ 水虫経験者はキャリアアップ志向が高い！

給与や昇進などに関してキャリアアップしていきたいと思うかお聞きしました。20代から40代まで「そう思う」、「まあそう思う」を合わせた割合が60%を超え、多くの女性たちがキャリアアップに意欲的であることがうかがえます。

年代別・水虫経験別で見ると、20代・30代では水虫経験者の方がよりキャリアアップ志向が高い結果になりました。20代の水虫経験者は「そう思う」、「まあそう思う」を合わせて79.3%、30代の水虫経験者では「そう思う」、「まあそう思う」を合わせて86.7%がキャリアアップしていきたいと思うと回答しました。水虫経験者のキャリアアップ志向の高さは、Q1の年収の差を裏付けているように見受けられます。キャリアや年収に関する意識・実態と水虫経験を照らし合わせてみると、女性が社会で活躍するほど、頑張る「足」の環境は悪くなっていくのかもしれない。

“水虫ウーマン”はプライベートも意識が高い！

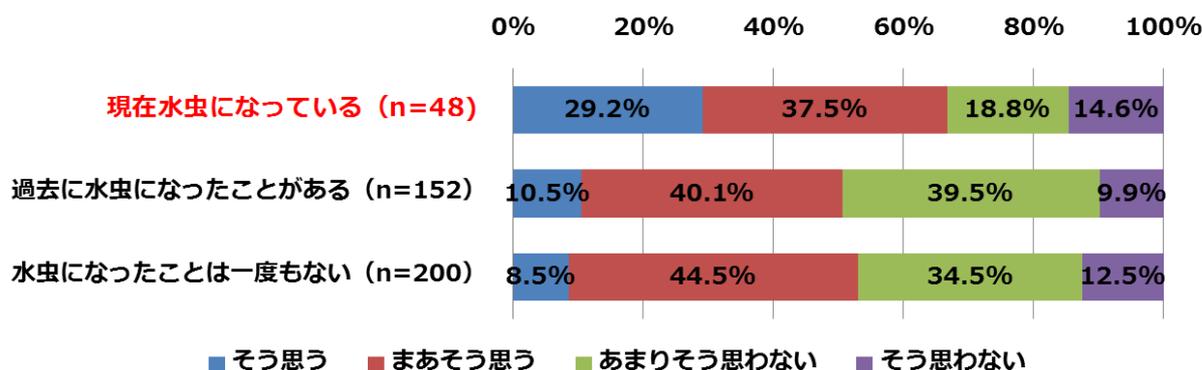
Q3. あなたが帰宅後に行う習慣についてあてはまるものをお答えください。(複数回答)【N=400】



■“水虫ウーマン”は帰宅後のルーティンが多い！

帰宅してから行う習慣を聞いたところ、水虫になった経験のある／なしに関わらず、8割以上が「手を洗う」、半数以上が「うがいをする」と回答しました。「手洗い・うがい」は多くの人にとって習慣化されていることがわかります。一方、水虫経験者は19.5%が「顔を洗う」ほか、13.5%が「足を洗う」、9.5%が「歯を磨く」と回答しています。水虫未経験者に比べて多くの項目を回答していることから、水虫経験者は帰宅してから行うルーティンが多いと考えられます。水虫キャリアウーマンはプライベートもまじめで意識が高いのでしょうか。

Q4. あなたが肌がキレイなほうだと思いますか。(複数回答)【N=400】

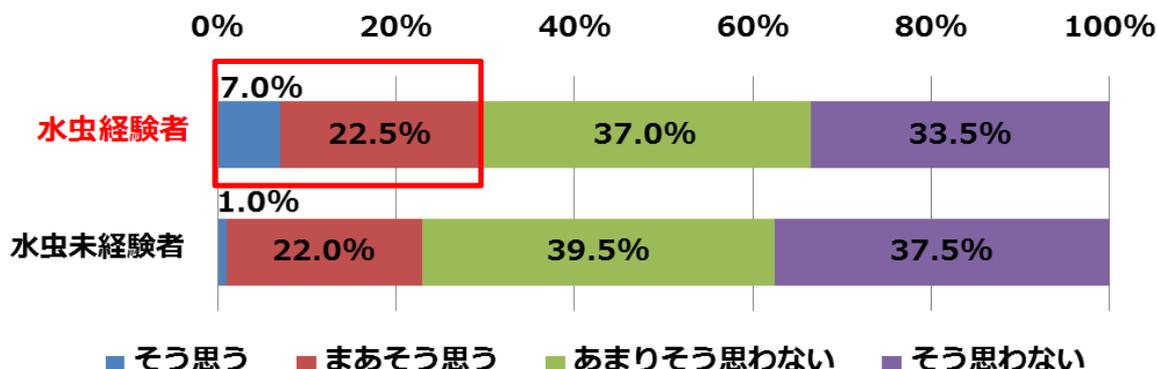


■“水虫ウーマン”は肌がキレイ！

顔や身体などの肌がキレイなほうだと思うかを水虫経験別で見たところ、「そう思う」と回答した割合が最も多いのは【現在水虫になっている】方たちでした。「まあそう思う」を合わせて6割以上が肌がキレイなほうだと思うと回答しています。スキンケアに力を入れているため素肌のキレイさに自信があるのでしょうか。足に水虫を隠し持つ水虫ウーマンたちですが、美しさを磨くお手入れはしっかり行っているようです。

“水虫ウーマン”は、モテる！

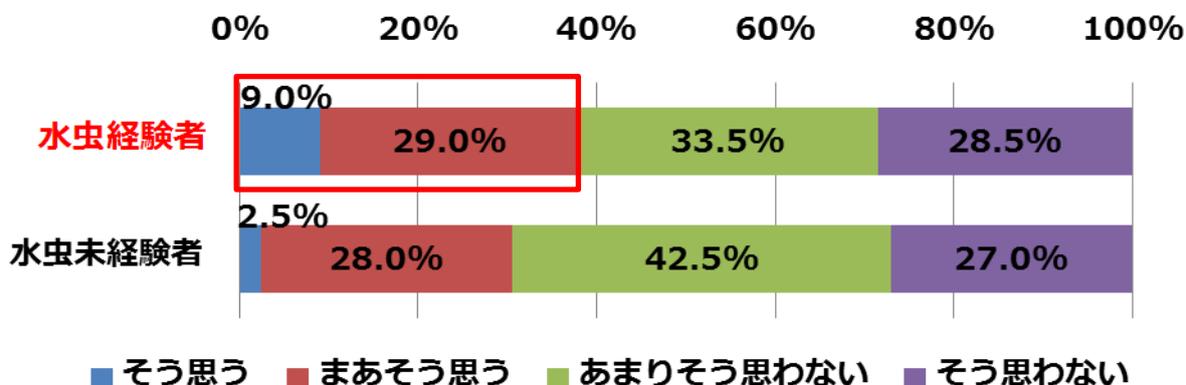
Q5. あなたは友達が多いほうだと思いますか。(単数回答)【N=400】



■“水虫ウーマン”は友達が多い！

友達が多いほうだと思うかの質問では「そう思う」、「まあそう思う」の合計が水虫経験者は29.5%、水虫未経験者は23.0%と、友達が多いほうだと思う人の割合は水虫経験者が未経験者を上回る結果になりました。水虫ウーマンは友達と話したり出かけたりする機会が多く、交友関係においても積極的にアクティブな傾向があるのでしょうか。

Q6. あなたは男性にモテるほうだと思いますか。(単数回答)【N=400】

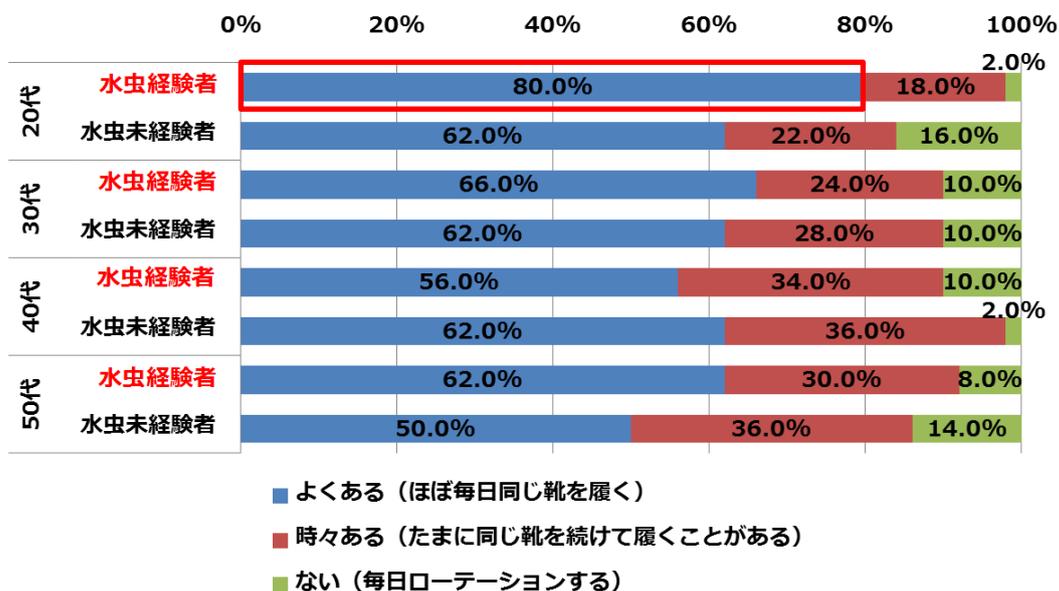


■“水虫ウーマン”は男性にもモテる！

男性にモテるほうだと思うかお聞きすると、水虫経験者は「そう思う」9.0%、「まあそう思う」29.0%と合わせて38.0%が男性にモテるほうだと思うと回答しました。水虫未経験者ではモテるほうだと思うの回答割合は、「そう思う」、「まあそう思う」を合わせて30.5%となっており、水虫経験者が7.5ポイント上回る結果となりました。仕事で活躍し、外見をキレイに磨き、友達も多い水虫ウーマンは男性の目にもやはり輝いて見えるようです。

しっかり者の“水虫ウーマン”にも、ちょっとズボラな面が…

Q7. あなたは同じ靴を2日以上続けて履くことがありますか。(単数回答)【N=400】

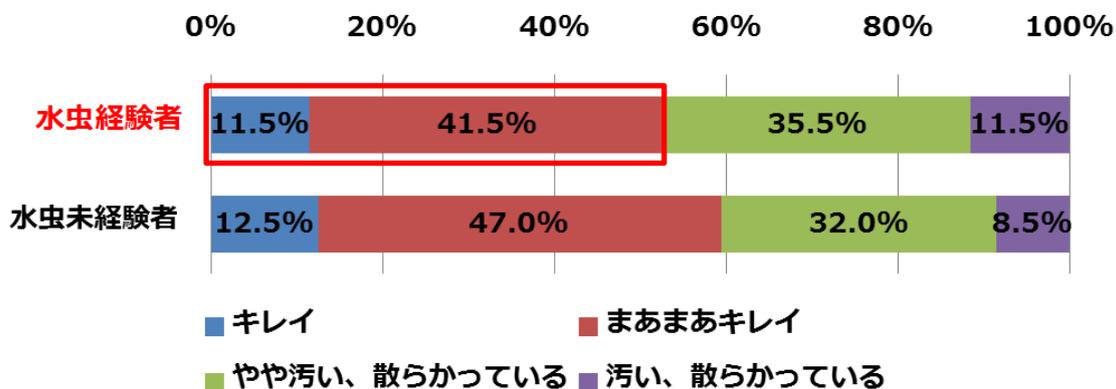


■20代“水虫ウーマン”の8割が連日同じ靴を履いている…

靴の中には何億個もの雑菌が生息しており、その中には水虫の原因となる菌も潜んでいます。一日中歩き回り蒸れた靴の中で菌がどんどん繁殖するため、連日同じ靴を履くことで水虫を発症しやすくなると言われています。

同じ靴を2日以上続けて履くことがあるかをお聞きすると、20代の水虫経験者は同じ靴を2日以上続けて履くことが「よくある(ほぼ毎日同じ靴を履く)」方が8割という実態が明らかになりました。同じ靴を2日以上続けて履くことが「ない(毎日ローテーションする)」方はわずか2.0%でした。水虫予防には、2~3足の靴をローテーションし、一日履いた靴は中を拭き取りよく乾かしてから履くようにすることが大切ですが、仕事や遊びに忙しい水虫ウーマンは靴のお手入れまで手が回らないのかもしれないですね。

Q8. あなたの部屋はキレイですか。個室がない方は主に過ごす部屋(居間・リビングなど)についてお答えください。(単数回答)【N=400】

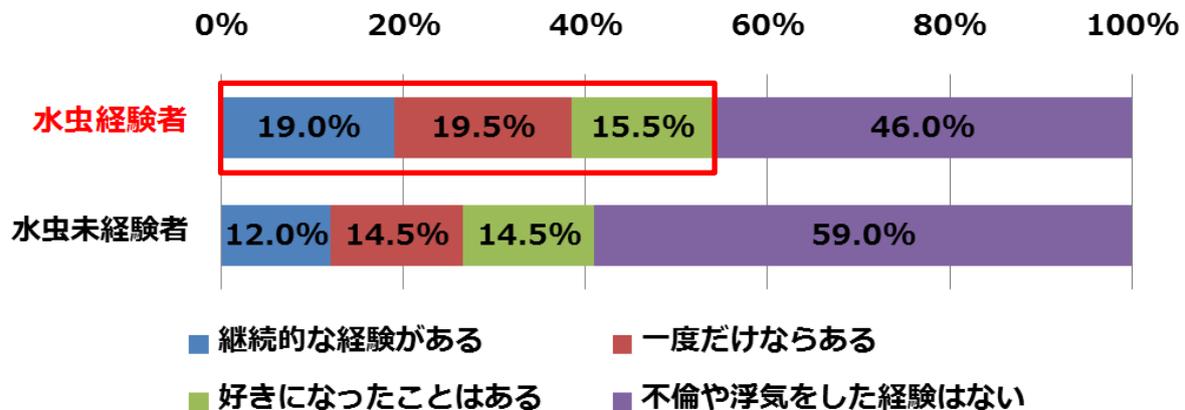


■“水虫ウーマン”は部屋の掃除はちょっと苦手？

部屋がキレイかをお聞きすると、「キレイ」、「まあまあキレイ」の合計は水虫経験者は53.0%、未経験者は59.5%となりました。水虫ウーマンは「キレイ」、「まあまあキレイ」と回答した方が過半数ではあるものの、未経験者と比べると部屋の掃除や片付けはやや苦手なのかもしれません。外での生活が充実して忙しい分、部屋の掃除は後回しになってしまうという方もいるのではないのでしょうか。

なんと約4割が浮気・不倫経験アリ！恋愛に関しては“ダメウーマン”！？

Q9. あなたは浮気や不倫をした経験がありますか。(単数回答)【N=400】



■約4割が浮気・不倫経験あり。「好きになったことはある」を含めると半数超え！

国会議員や芸能人の不倫騒動など、なにかと話題の浮気・不倫。このアンケートでも、浮気や不倫をした経験があるかをお聞きしました。その結果、水虫経験者の19.0%が「継続的な経験がある」、継続的に交際していなくても「一度だけならある」19.5%と、水虫ウーマンの38.5%が浮気・不倫経験があることが判明しました。水虫未経験者では「継続的な経験がある」12.0%、「一度だけならある」14.5%となり、その合計は26.5%でした。水虫経験者と未経験者では、12.0ポイントもの差がつく結果となりました。男性にモテて、恋のチャンスの多い水虫ウーマンは、禁断の恋に足を踏み入れてしまう確率も高いということかもしれません。

仕事ができ、男にモテても、水虫・不倫は“ダメウーマン”！

【本調査でわかった水虫ウーマンの傾向】

- 年収が高い。キャリアアップにも意欲的な“キャリアウーマン”？
- 帰宅後に顔を洗う、足を洗うなどのルーティンが多く、まじめであることがうかがえる。
- 自分磨きもがんばり、肌がキレイ。
- 一方、毎日同じ靴を履く、部屋の掃除は二ガテなど、ちょっとズボラな一面も？
- 友達が多く、男性にもモテる。お誘いが多いせいなのか、約4割が浮気・不倫の経験あり！

◆調査概要

1. 調査の方法：インターネット調査
2. 調査の対象：全国の水虫になった経験のある女性・水虫になった経験のない女性・20歳～59歳
3. 有効回答数：400人（水虫経験有無・年代で各50サンプルの均等割付）
4. 調査実施日：2017年10月31日(火)～2017年11月1日(水)

◆女性の水虫に関する調査・設問一覧

- Q1. あなたの年収をお答えください。
- Q2. あなたはご自身の給与や昇進などにおいてキャリアアップしていきたく思いますか。
- Q3. あなたが帰宅後に行う習慣についてあてはまるものをお答えください。
- Q4. あなたは肌がキレイなほうだと思いますか。
- Q5. あなたは同じ靴を2日以上続けて履くことがありますか。
- Q6. あなたの部屋はキレイですか。
- Q7. あなたは友達が多いほうだと思いますか。
- Q8. あなたは異性にモテるほうだと思いますか。
- Q9. あなたは浮気や不倫をした経験がありますか。

水虫経験者は「仕事にも恋にもアクティブ」という傾向が表れた今回の調査。その理由は、水虫の菌が「外でうつる＝活動的なほど感染リスクが高い」ことにあるのでは？
皮膚科専門医の今井亜希子先生に、水虫の原因と予防法を伺いました。

<今井亜希子先生コメント>



【今井亜希子先生プロフィール】
ひかり在宅クリニック、東京医科歯科大学大学院非常勤講師。
皮膚科専門医として、複数の医療機関でフットケア外来を行う。
フットケアの普及をめざす「足育研究会」アドバイザーでもある。

「水虫は『白癬菌』というカビが、皮膚の表面にある角質に感染して発症します。もともとヒトの体にあるものではなく、外からうつるもので、同居する家族に水虫の人がいたら、家庭内で感染しますし、公共の場を裸足で歩く機会の多い人は感染する機会も多くなります。白癬菌は高温多湿のジメジメしたところが大好きで、温泉やスポーツジムのシャワールームの更衣室の床、プールのマットなどにたくさん潜んでいるんです。また、靴下を履いていれば絶対に安心、というわけでもなく、和室の小上がりなど、みんなで靴を脱いで上がるようなところでもうつる可能性はあります。いろいろな場所におでかけをするアクティブな女性はうつる可能性は多くなると言えるかもしれません。

水虫の症状には3タイプあり、指の間がじくじくするタイプ、小さな水ぶくれがポチポチとできてかゆいタイプ、あと、かかとや足裏全体がザラザラと皮が厚くなっていくタイプがあり、これはあまり症状がないので、乾燥してガサガサなのか水虫なのか区別がつきにくいです。

気づいていないだけで、「隠れ水虫」という女性もいます。放置しておくと、爪にまで広がり、爪が白濁し厚みを帯びて、ボロボロと剥がれるようになります。この爪水虫になると完治するまでに1~2年かかってしまいます。

水虫予防に大事なものは、日々の足のケアです。足に水虫菌が付着したとしても、24時間以内に洗い流しておけば感染しないと言われていきます。簡単にフットケアできるアイテムを使って、日常的に足の指の間までキチンと洗う習慣があれば、水虫は予防できるはずですよ。

公共の場で足を出す場面があったら、帰宅直後に洗うのもいいと思います。そのときは、指の間までキチンと拭いておくことが大切ですね」

■株式会社人グラフィコ

1996年にデザイン・企画会社として設立。大手化粧品メーカー、食品メーカーなどの商品企画、プロモーション企画、パッケージ/広告デザインにて培ったノウハウを武器に、2004年に自社商品を発売し、メーカーへと業態転換を行う。以降、女性向け商品を中心に多くのヒット商品を市場へ送り出している。

＝主力商品＝

かんたんフットケア「フットメジ」、カロリーバランスサプリメント「なかったコトに!」、温め美容雑貨「優月美人 よもぎ温座パット」、酸素系マルチ漂白剤「オキシクリン」など。(コーポレートサイト) <http://www.graphico.co.jp/>



株式会社グラフィコ



本件に関するお問い合わせ先

株式会社グラフィコ広報担当: 田邊(たなべ) 合原(ごうばる)

〒141-0032 東京都品川区大崎 1-6-1 TOC 大崎 16F 電話: 03-5759-5292 FAX: 03-5759-5088

メール: tanabe@graphico.co.jp (田邊) gobaru.nanase@graphico.co.jp (合原)